

## どさんこキヤノン CT ミーティング 2025 開催報告

キヤノンメディカルシステムズ株式会社 北海道支社

2025年11月15日（土）、今年から名前もリニューアルしました「どさんこキヤノン CT ミーティング 2025」を開催いたしました。

今回は旭川・函館・帯広のサテライト会場とライブ中継でつなぐ初の試みです。

当社 CT 担当者も各会場に分散して会の運営を進めてまいりましたので、運営の裏側も含めてご紹介させていただきます。

まず配信にあたり、今回は札幌医科大学附属病院の原田様の多大なご協力をいただけたことによりスムーズに配信することが可能となりました。大変ありがとうございました！

システムは Zoom を用いて各会場とオンラインでつなぎ、札幌会場・函館会場の講演をリアルタイムに配信します。各会場の質問もリアルタイムに受けられるようにしました。

当日は世話人の大橋様、津元様お二人のご協力もいただき配信運営されました。



今回は事前にアンケートを取らせていただき、その中から世話人の皆様と内容を決定いたしました。アンケートにご協力いただきましたみなさま、ありがとうございました。

その中から「検査のお困りごとを解決します！」というタイトルで頭部・整形・消化管・胸部・循環器セッションに分けて講演いただきました。

また非常に盛りだくさんな内容となってしまったため、大幅に予定時間を延長してしまったことをお詫び申し上げます。

各会場の様子です。

札幌会場（ACU Sapporo）



函館会場（サンリフレ函館）



旭川会場（ロワジュールホテル旭川）



帯広会場（リッチモンドホテル帯広）



札幌会場 57 名、函館会場 7 名、旭川会場 13 名、帯広会場 8 名、計 85 名の先生方が参加されました。各会場からも質問いただき、ディスカッションも活発に行われる会となりました。

はじめに代表世話人の笹木様より開会の挨拶を賜り開会いたしました。  
情報提供として当社 CT 営業部の野口より、ITEM デビューしましたマルチポジション CT Aquilion Rise と RSNA でもご紹介した PCCT についてお話をさせていただきました。

そのあとの「検査のお困りごとを解決します！～第 1 部～」では笹木様の座長の下、3 つのセッションで講演いただきましたので簡単にご紹介させていただきます。

■「頭部」 勤医協中央病院 船山和光先生  
よくご質問いただく頭部検査のスキャン方式、ヘリカル/ノンヘリカルの違いや、検査目的に応じた撮影条

件、ポジショニングによる画質の違いなどを講演いただきました。

■「整形」ニセコ羊蹄広域倶知安厚生病院 津元崇弘先生

DE オプションがなくてもできる Add/Sub 機能による BBI の運用について、以前に発表いただいた内容からブラッシュアップされた情報も含めて紹介いただきました。

■「消化管」札幌医科大学附属病院 大橋芳也先生

問い合わせの多かったダブルボーストラッキング法の手法とコツ、また術中ナビゲーション CT ついても詳細に解説いただきました。



そのあとは「原田さんミニレクチャー」ということで、小樽掖済会病院 平野様の座長の下で今回の配信にもご協力いただいた札幌医科大学附属病院 原田耕平先生より「肝臓の撮影に重要な低コントラスト検出能について」レクチャーいただきました。SD・NPSと画質の関係、HCCのわずかなCT値差をどこまで描出できるかの性能評価法について解説いただきました。



続いて「検査のお困りごとを解決します！～第2部～」では山口様の座長の下、4つの内容を講演いただきました。

■「胸部」 函館五稜郭病院 大須田恒一先生

低被ばくな撮影が可能な Silver Beam Filter の使用用途、VATS 術前・RFA の術後評価についての運用方法について函館会場から講演いただきました。

■「循環器 Adamkiewicz 動脈」 札幌医科大学附属病院 吉川健太先生

札幌医大での AKA 撮影条件・造影条件、また冠動脈 CT と合わせて撮影する手法についても解説いただきました。

■「循環器 心臓＋大血管」 札幌東徳洲会病院 阿部圭助先生

Aquilion ONE での心臓＋大血管の撮影手法、vHP での手法と、冠動脈 Volume＋Helical の Split bolus の手法について紹介いただきました。

■「循環器 心臓＋大血管」 栗山赤十字病院 八巻伸先生

Aquilion Prime SP での vHP (3phase) での撮影手法について、呼吸 delay や ROI 設定などについても詳細に解説いただきました。





各会場からたくさんのご質問もいただき大幅に延長してしまいましたが、いただいたアンケートより講演内容は高評価をいただきました。

またこのレポートを読んで気になったみなさま！  
現在オンデマンド配信中でございます。[こちら](#) から登録後、2/27 まで閲覧可能になっておりますのでぜひご覧ください。

アンケートにて、次回以降の開催内容や開催方式についても伺っております。当日回答漏れがあった方もぜひオンデマンド配信からも回答いただけますのでご協力いただければ幸いです。

またこの会の運営にご協力いただきました北海道 CT 遠友 ser 会の世話人の皆様、配信に多大なご協力をいただきました原田様、大変有用な内容をご講演頂きました先生方に改めて感謝申し上げます。